令和3年度 2月号

発行 令和4年1月28日



はんざわ

児童数 176名

教職員数 26名

学校教育目標 目指す児童像 ふるさとを愛し、自己の夢の実現に向けて努力する児童の育成 進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子



タブレット端末活用の推進とその側面



深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

タブレット端末が一人に一台貸与され活用が図られています。授業では、一人一人の興味・関心や習熟に応じて、自分に合った問題を選択するなど個に応じた授業が進められています。また、学級内やグループ内で画面を媒介に意見交換や議論を整理したりすることで、文部科学省が求めている協働学習を効率的に行うことができます。本校では、欠席している児童が家庭から授業に参加することも可能にしています。学校評価への回答や欠席連絡も保護者が端末から入力する形に変更しています。今後の活用の広がりに期待が高まります。

しかし、授業中、関係ないアプリを起動していたり、ネットワークの設定を変えて制限しているサイトを閲覧したりしていることも時として見られます。各教室では、「タブレット使用のきまり」をもとに、使用のルールについて児童と確認を重ねています。

児童がタブレットが原因のトラブルに巻き込まれないようにするためには、児童自らがルールやマナーの徹底に向き合わなければなりません。そこで、本校では児童会が中心となり、右のような「榛沢小iPad宣言」を行う準備をしています。宣言の内容について保護者の皆様に改めてご理解をお願いします。今後は端末の閲覧履歴の確認等についてもご協力をお願いしたいと考えています。

榛沢小 iPad 宣言

隐全

- ★長時間使わずに、必要な勉強のときに使います!
 - *使う時間をきめて、つかいます。』
- **★いつも相手のことを大事に考えながら使います!**
 - *自分が書かれていやなことは、書きません。
 - *送るときには、もう一度考えます。
 - *写真をとるときは、必ずききます。
- ★困ったときは、すぐに家の人や先生に相談します!
 - *勝手に設定をしたり、変更したりしません。
 - *危険なサイトには入りません。

始業式 1月11日





全児童が体育館に集合して行いました。3名の児童が、3学期、そして 今年1年のめあてを立派に発表しました。

書きぞめ制作会 1月12日





1・2校時に3年生と6年生が、3・4校時に4年・5年生が体育館で制作会に臨みました。1・2年生は、教室でフェルトペンで書きました。

かるた集会 全校 1月18日





感染防止から学年ごと(1・2年は合同)に,赤白対抗として開催しました。 赤組の勝利で幕を閉じました。

租税教室 6年 1月19日





国や地方公共団体の財政を支える税金の意義や役割を児童に正しく理解してもらうことを目的に実施しました。